

'97年度 春の学会 原子核三者若手総会議案書

'98年度名簿校(京大)の活動予定

岸本 功
京都大学大学院理学研究科
物理学第二教室素粒子論研究室
E-mail: ikishimo@gauge.scphys.kyoto-u.ac.jp

3月 各研究室の連絡責任者の確認

4月 各研究室へのデータ更新のお願い

- 三者若手名簿に載っていない研究室の新規登録
- 代表アドレスはなるべく yonupa@... にしてください
- 郵便番号は7桁で

5月 印刷所の手配

郵便振替口座を開設
注文取り ⇒ 注文価格の決定

6月 TeX source file 作成

印刷所への発注

7月 梱包、発送

三者センター校 議案書

'98 3/23 東北大学 若手

以下に 98 年度 若手夏の学校に関する予算案を議案として提出します。1, 2 章では各役職の会計担当校と合意した予算案が書いてあります。3 章ではこれらの予算案より見込まれる 98 年度の収支と、それに基づいた追加予算案について考察しています。4 章ではこれまで、原子核パートでのみ行なわれていた TOPICS と REVIEW についての簡単な説明(原子核パート準備校 寄稿)をまとめました。

1 三者四役

1.1 三者準備校(担当校:東大)..... 予算案金額合計 400,000 円

以下内訳

1. 下見契約：30,000 円
2. ポスター代：60,000 円
3. 郵送費：70,000 円
4. コピー代：50,000 円
5. 文具代：10,000 円
6. 補助金：180,000 円
 - ▷ 参加者受け付けシステム製作 ... 60,000 円
 - ▷ 現地での準備への参加者の参加費肩代り ... 60,000 円
 - ▷ 参加者資料整理あと諸々 ... 60,000 円

1.2 三者事務局(担当校:阪大)..... 予算案金額合計 30,000 円

以下内訳

1. 予稿集郵送費：27,000 円
2. 雑費：3,000 円

1.3 三者センター校(担当校:東北大)..... 予算案金額合計 0 円

1.4 三者名簿校(担当校:京大)..... 予算案金額合計 40,000 円

以下内訳

1. 名簿運営形態の変化に対応するための予備：40,000 円

2 パート

2.1 素粒子論パート（会計担当校：素粒子論パート事務局，広島大）

.....予算案金額合計 60,000 円

以下内訳

準備校：阪大

1. コピー代：35,000 円
 - ▷ 講義録関係 ... 15,000 円
 - ▷ 研究会関係 ... 10,000 円
 - ▷ 準備校関係 ... 10,000 円
2. 録音代：10,000 円
 - ▷ カセットテープ ... 5,000 円
 - ▷ 電池 ... 3,000 円
 - ▷ 延長ケーブル(レンタル) ... 2,000 円
3. 郵便代：8,000 円
 - ▷ OHP 輸送代 (1 台) ... 5,000 円
 - ▷ 講義録の講師への郵送代 ... 3,000 円
4. 文具：5,000 円
 - ▷ ペン, ノート, チョークなど ... 5,000 円

補足説明

1. コピー

- (a) 講義録関係
コピー枚数は講義録作成に関わるコピー枚数、および講師へチェックを依頼する際の必要枚数すべてを含めてコピー代を概算している。
- (b) 研究会関係
夏の学校で配布する program , abstract のコピー を参加人数 150 名¹ に配るときのコピー代の見積りである。
- (c) 準備校関係
準備校が定期的に行う meeting での配布資料の他に、会計で必要な印刷物、会場で必要な印刷物なども含んでいる。

2. 郵送

- (a) OHP 運送費
今年度の京大の支出を参考にした。
研究会の形式を変更する可能性を考慮し、OHP を 1 台追加することもある。

¹ 『原子核三者若手 夏の学校準備校の手引』p5, 3.1.6 節を参照。

- (b) 郵便料金
今年度の京大の支出を参考にした。

事務局：広島大

1. 雑費（振込手数料+コピー代）：2,000 円

2.2 原子核パート（会計担当校：原子核パートセンター校, 九大）

.....予算案金額合計 69,980 円

センター校：九大

1. 郵便代：2,000 円
繰越金などを現金書き留めで送るための郵便費

準備校：大阪市大, 北海道大

1. 印刷費（研究会のパンフ+講師のトラペ）：8,000 円
2. TOPICS の講師への補助：31,680 円
 ▷ 往復の交通費 ... 20,680 円
 ▷ 宿泊費, 食費(二日分) ... 5,500 円 × 2 = 11,000 円
3. ビデオテープ代：1,100 円 × 3 本 = 3,300 円

交流パンフ校：筑波大

1. 印刷代（修論アブストラクト）：250 円 × 100 部 = 25,000 円

2.3 高エネルギーパート（会計担当校：高エネパート準備校, 阪大RCNP）

.....予算案金額合計 170,000 円

高エネパート準備校：大阪大

1. 事前宿泊費（2人）：6,000 円
2. OHPランプ：7,000 円
3. 講義録作成費用：6,000 円
 ▷ カセットテープ ... 4,000 円
 ▷ トラペコピー ... 2,000 円

4. 連絡費・諸費用 1,000 円
5. 高エネルギーパート会場費：150,000 円
(この額については、まだ高エネ会場が未定のため、おおよその値である。)
 - ▷ 施設代 ... 18,000 円 × 6 = 108,000 円
 - ▷ 車代 ... 42,000 円

3 収支の増減 (1997 年度との比較) とその対策

以下に 1997 年度決算と 1998 年度予算案の比較、およびその対策についてまとめる。

3.1 1998 年度収支見込み (予算案段階) 229,167 円 → 約 230,000 円 (黒字)

以下、その概算

1997 年度収支決算 393,167 円 (黒字)

1. 実質収入金額：9,721,160 円

- ▷ 収入合計金額：... 11,035,994 円 (左記金額は校費を除いた金額である)
- ▷ 前年度繰り越し金：... 1,314,834 円

合計金額：11,035,994 円 - 1,314,834 円 = 9,721,160 円

2. 実質支出金額：9,327,993 円

合計金額：9,721,160 円 - 9,327,993 円 = +393,167 円 (黒字)

1998 年度支出増減見込み額 (前年度比) 約 164,000 円増支出

1. 三者四役予算請求増減額 (予算案段階)：約 70,000 円増額

- ▷ 三者準備校予算請求額 (前年度比) ... +70,000 円
(増額の主な理由 ... 郵送費、コピー代、文具代の増額)
 - ▷ 三者事務局予算請求額 (前年度比) ... ±0 円
 - ▷ 三者センター校予算請求額 (前年度比) ... ±0 円
 - ▷ 三者名簿校予算請求額 (前年度比) ... ±0 円
(ただし、上記金額はおおよその額である)
- 三者四役合計金額：+70,000 円 ±0 円 ±0 円 ±0 円 = +70,000 円

2. パート予算請求増減額 (予算案段階)：約 94,000 円増額

- ▷ 素粒子論パート予算請求額 (前年度比) ... ±0 円
- ▷ 原子核パート予算請求額 (前年度比) ... -51,000 円

- ▷ 高エネルギー パート予算請求額(前年度比) ... +145,000 円
(ただし、上記金額はおおよその額である)
- 3 パート合計金額 : $\pm 0 \text{ 円} - 51,000 \text{ 円} + 145,000 \text{ 円} = +94,000 \text{ 円}$

合計金額 : $70,000 \text{ 円} (\text{三者四役}) + 94,000 \text{ 円} (\text{パート}) = +164,000 \text{ 円}$

3.2 考慮すべきその他の支出..... 支出の増額合計 265,000 円

1. Talker への補助金 : 265,000 円

- ▷ Review Talker への補助金 ... $5,000 \text{ 円} \times 3 \text{ 人} = 15,000 \text{ 円}$
- ▷ 研究会 Talker への補助金² ... $5,000 \text{ 円} \times 50 \text{ 人} = 250,000 \text{ 円}$

合計金額 : $15,000 \text{ 円} + 250,000 \text{ 円} = 265,000 \text{ 円}$

3.1 節, 3.2 節の考察により, 上記の支出を考慮した場合の今年度の収支見込み :
 $230,000 \text{ 円} (\text{黒字}) - 265,000 \text{ 円} = -35,000 \text{ 円} (\text{赤字})$

² '97 年度研究会参加 Talker の数: 素粒子 16 人, 原子核 18 人, 高エネルギー ?人

4 補遺：Review Talk と Topics について

原子核パート準備校 北海道大学, 大阪市立大学

Review Talk

1. 目的：原子核パートでは、「核構造」、「核反応」、「クォーク・ハドロン」という3つのセッションをもっており、各々の分野について、D3 或はPDの方に、セッションの最初の時間に分野の総括をして頂き、さらに現在の問題意識等を話してもらおうというものです。それらの話に加えて、Talkerの最近の研究も発表してもらいます。各論に入る前に、分野全体を見渡そうというねらいがあります。
2. talkerの身分：D3 あるいはPD
3. いつ、行われるか：午後に予定されているセッションの一番目
4. 最近のtalkerとその話題
 - 核構造
1997 『殻模型、分子的模型と不安定原子核の構造』, 山下 顕氏(理研)
1996 『相対論的平均場を用いた不安定核構造研究』, 菅原 雄一氏(理研)
 - 核反応
1997 『中性子過剰核の融合及び多核子移行反応』, 金 佳恵氏(東大)
1996 『超重元素生成反応の研究』, 黒川 明子氏(理研)
 - クォーク・ハドロン
1997 『Light Front Quantization-Against "Law of Conservation of Difficulty"』,
板倉 数記氏(基研)
1996 『U(1) アノマリーと 中間子の物理』, 滝澤 誠氏(東大核研)

Topics

1. 目的：今後予定されている実験、或は今後発展するであろう分野について、大学或は研究所のスタッフの方に、若手が多数集まる夏の学校で発表して頂くというものです。これにより、若手には研究室にはなかなか聴けないような情報を提供するとともに、これをきっかけにしてその分野への若手の参入を促進し、その分野の活性化をねらったものです。
2. talkerの身分：大学或は研究所等のスタッフ
3. いつ、行われるか：総会、セッションの行われぬ日の午後
4. 最近のtalkerとその話題：
1998 『陽子過剰核について』, 小川 建吾氏(千葉大)..... (予定) 1996 『大型ハドロン計画(JHP) 50GeV陽子シンクロトロン』, 森 義治氏(東大核研)